

特集 受託製造・容器販売

コラーゲンが上半期に続きトップ、来年はアスタキサンチン

人気受注素材ランキング

本紙では、受託製造企業90社を対象に、今年受注の多かった人気素材と、来年期待できる素材予想を複数回答で調査。その結果、今年の人気受注素材は、「コラーゲン」がトップとなり、次いで「ブルーベリー」、「CoQ10」、「グルコサミン」、「大麦若葉」などとなった。来年予想では、新規参入により市場拡大基調の「アスタキサンチン」がトップにランクしている。

06年の人気素材トップ5は、1位「コラーゲン」(14票)、2位「ブルーベリー」(12票)、3位「CoQ10」(11票)、4位「グルコサミン」(10票)、5位「大麦若葉」(9票)となった。昨年予想したトップ5と比較すると、今回2位の「ブルーベリー」以

外、すべてが5位以内での申した。

「コラーゲン」1位の背景には、明治製菓(株)やロッテ健康産業(株)による人気タレント起用のCMなどを追い風に、“美容”“美肌”を訴求する製品の多くに、主剤、副剤を問わず配合されるケースが増え、市場が拡大しているためと考えられる。「ブルーベリー」や「グルコサミン」、「大麦若葉」については、定番の人気素材として安定感があるが、上限値問題などが露見した「CoQ10」は、徐々に順位を下げ

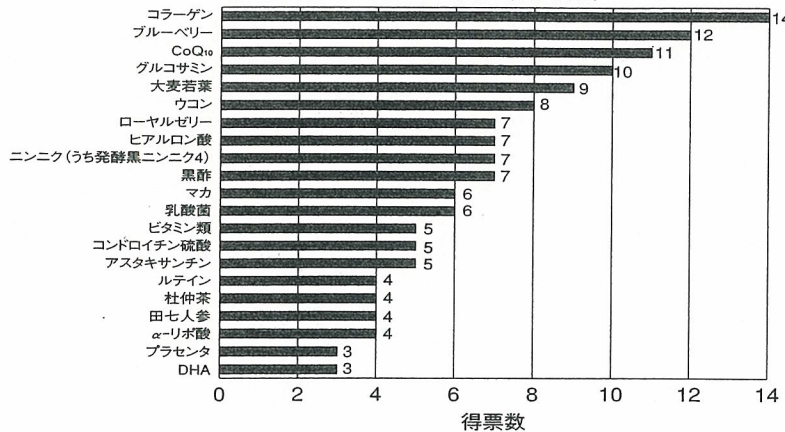
てきている。

2007年の予想では、「アスタキサンチン」(12票)がトップに。昨年、原料供給を開始したヤマハ発動機(株)など新規参入企業が相次いだことで、今後、需要が拡大すると分析する企業が多い。

2位には、「ニンニク」(11票)が急浮上。なかでも、現在参入企業が相次ぐ「発酵黒ニンニク」は注目株といえる。

ほか、3位「コラーゲン」、4位「ブルーベリー」、5位「大麦若葉」と続く。

2006年の人気受注素材 (複数回答)



2007年の人気素材予想 (複数回答)

